

あなたもお読みください  
真実つたえ希望はこぶ

しんぶん 赤旗

日刊 1カ月 3,497円  
日曜版1カ月 823円

# 手良民報

生活相談はお気軽に  
電話 78-0943 (高橋)

(毎月赤旗読者に配達)

(民報のみは月100円)

発行 日本共産党・手良支部

## まちづくり交付金事業の選定 地域協議会総会

手良地域協議会の総会が6月13日に開催され、該当事業46名のうち21名が出席しました。

委員は区長、分館長、各種団体長、地区選出企画委員などで構成されています。

当日は林副市長が出席し、委員に委嘱状を交付し、地域協議会について話され、「地域協議会が、一番わかっている皆さんに地域の課題実現のため自由に使える伊那市協働のまちづくり交付金を使って頑張ってください」と手良町長が激励を述べました。

伊那市協働のまちづくり交付金事業の選定では、武田信玄狼煙上げリレー参加、手良の歌体操制作、手良郷土館整備などが決定されました。

向山文昭会長は、「地域の課題を市へあげよう」と、組織の横断的なところで、手良全体のことでいいアイデアを、などあいさつがありました。

## 快晴の空の下 小学校の運動会

手良小学校(生徒数124名)の運動会は6月12日(土)に、青葉の下で6月2日に行われました。

トランペット隊のマーチ、ダンス、オムニバスバンド、各学年別に入場行進となり、閉会式で学校長より「この

## 県知事選挙は8月5日

柳川ひろみ

県知事選挙に日本共産党は上田市の金井忠一さんと政策協定を結び、「明るく県政をつくる県民の会」に参加して金井忠一さんを支援することを決めました。

金井忠一さんは上田市議5期、上田市長選挙に一度挑戦され、現在は長野県生活と健康を守る会連合会長として、格差と貧困の解消に運動と相談活動に取り組んでいます。選挙準備の傍ら、先日の米村地震の後、早く現地を調査しています。伊那8市町村の理事者も訪問し、挨拶しました。県政を大型開発優先でなく、暮らしを支える県政に訴えています。

大北森林組合補助金不正問題も、県知事の責任は曖昧なままです。子どもの貧困対策も、子ども力フェ推進事業では、

## 手良安協

手良交通安全協会は6月10日、日曜日の午前中役員18名が手良全域



## 白線引きとカーブミラー清掃

の道路の停止線の白線引きとカーブミラーの清掃作業を行いました。

白線引きは4地区に分かれて白線引き機4台を使って行われました。

## (株)ファーム手良 定期株主総会

(株)ファーム手良第2期定期株主総会が5月27日に関係者が出席し、JA伊那手良支所にて開催されました。

それに先立ち第1回手良営農組合の通常総会並びに解散総会が行われました。

平成27年度産米の最終精算が27年7月に完了し、他に組合に係る一切の債権債務の発生見込みがないということで解散が行われるものです。

総会は株主136名の中本人出席49名、代理人1人、委任状76名より行われました。

設立の趣旨は農業者の高齢化

また母朝練習してきた選抜リレーは力が入りました。手良小学校の運動会



手良小学校の運動会

## 今年の螢は

今年手良では例年より2週間も早く螢が観られました。

下手良中組向山一人さん裏の沢岡川の近辺には今年6月23日頃螢が乱舞しました。いっつも観られる中坪上村の白旗寮の上方、肉牛団地反対側の森の中は今年確認できませんでした。

螢の住むのに適した環境はきれいで流れがゆるやかな水場で、

が進み将来に向けての担い手の確保。直接的には国の補助政策の交付金の受皿を作るためのものでしたが今年からはプロックリ、白ネギの植え付け収穫作業も行います。

国の補助政策の交付金は米の直接助成金はなくなり、麦・大豆・そばなどはあります。

## ひとり暮らし高齢者 交流会食会

伊那市社会福祉協議会手良支部主催の「ひとり暮らし高齢者交流会食会」は5月25日に行われました。

ふだんなかなか会うことが出来ないが地区社協役員との交流を図り、一日を楽しく過ごしていただくという計画です。

バス2台で社協役員と共に15名が参加し、木曾の山村時代館敷と奈良井宿を回りました。

山村家は江戸時代木曾の徳川直轄地支配を任された木曾代官で、福島開所の関守を兼ねていました。現存しているのは下屋敷の一部と庭園のみですが、建物内には山村家の文化資料、著書、調度品などを展示しています。

奈良井宿は江戸時代の旅籠そのままの旅館や、公民館として使用されている本陣、上岡屋史料館として一般に公開されている問屋の手家など、往時の様子を今に伝えています。

水海は15〜20℃、またエサになるかわなが壊れていてアルカリ性の水であることが重要な条件と言われています。

手良でも下水道が進み川の水がきれいになったことも影響していると思われます。



消防団手良分団はポンプ操法の大会でもいい成績を修めている。若い人達とは言葉交わす機会も減っている。練習は大変である。練習による燃費と敏捷性がいい。という時に必ず役に立つのである。手良の交通安全協会も先日は白線引きとカーブミラーの清掃を行った。

様々な取り組みを行い、絶えず手良地域の交通安全と安心を守っている。両組織に敬意と感謝を表したい。▼将来の手良を担っていく子供たちは郷土の宝である。例え小規模であろうが運動会の子も達の元気な姿を見ると励まされる。いつものように来入園児の行進があったが16名であった。手良小学校の生徒数は現在124名。だんだん減ってきている。今後のことを考えるとちょっと心配である。▼今年も手良地区でも螢の乱舞が観られたのは嬉しい。下水道工事などによって清い水の流れが確保されている所があるのだから。▼毎年楽しませてもらっていたクリンソウが今年も綺麗な花を見ることが出来なくなりました。早く羽柴さんがお元気になるのを願っています。▼この時期、所々の集いに五平餅が作られる。五平餅は昔から田植が終わった仕上げに作られた。山椒みそを付けて。山椒の香は懐かしい郷土料理である。▼郵便局の「ウインドアート」が変わりました。酷暑の中涼しい風を感じられます。▼観たたいい。▼それにしても今年の夏は暑い。地球温暖化の影響でしょうか。熱中症にはくれぐれも気を付けて、お互で。

てらのさと

